

## 前線/台風、集中豪雨に注意しよう!

### 洪水の大元は?

前線の停滞や台風の襲来によって数時間にわたり大量の雨が降る集中豪雨、一時的に激しい雨が降る局地的大雨に注意が必要です。

#### 1 前線の停滞

日本付近では、6月頃に梅雨前線、9月頃に秋雨前線が停滞して、雨が降り続きます。



#### 2 台風の接近

台風は暴風と大雨に注意が必要です。台風の規模によっては、広範囲にわたって甚大な被害をもたらします。



#### 3 集中豪雨

大気の状態が不安定な時、積乱雲が発達し、場合によっては線状降水帯が発生することにより局地的に強い雨が降ります。



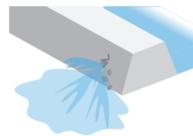
#### 集中豪雨の前兆

- 真っ黒い雲が近づいてくる。
- 雷の音が聞こえてくる。
- 急に冷たい風が吹いてくる。

### 洪水が起こる原因は?

#### 1 堤防の決壊で起こる「外水氾濫」

河川の流れを抑制している堤防が増水により越水・浸透・洗掘・亀裂等により決壊し、市街地に水が流れ込むことをいいます。



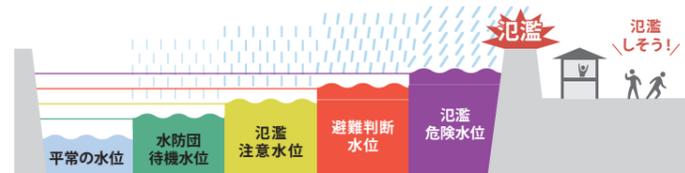
#### 2 排水機能が追いつかず起こる「内水氾濫」

集中的な豪雨等により側溝や用水路などの排水機能が雨水に耐え切れず浸水することをいいます。



最新の災害情報を入手しましょう

P.87



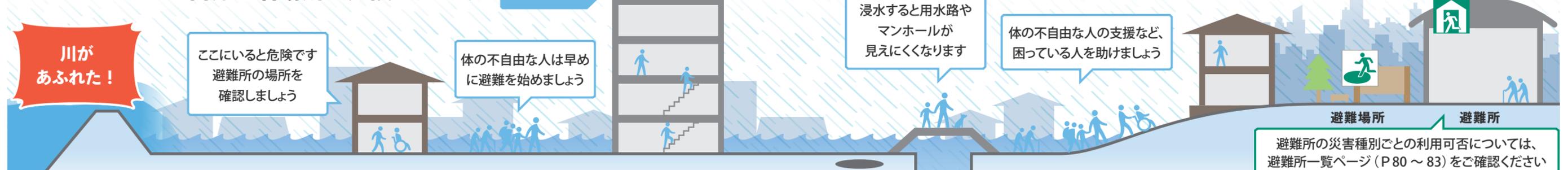
水位はインターネットなどで確認。上流にあるダムでは、大雨が降ってダムに流れ込む水量が増えた場合、下流への放流調整が行われます。ダムの洪水調節情報にもご注意ください。



スマートシティにいほま

## ハザードマップで自分の居場所の危険を知ろう

P.26-65



### 川に近づかない!

#### ライブカメラの活用

大雨・洪水時の河川は水位が短時間で急上昇するため、大変危険なので、絶対に近づかないでください。

河川の状況はライブカメラ画像で確認!

国土交通省川の防災情報

国領川・東川水系の水位画像及び水位観測所の情報を公開しています。

新居浜市河川監視カメラ

阿島川向川橋付近ほか、市内9か所の河川の状況を画像で公開しています。



### 適切な避難方法を

#### 洪水時の避難方法

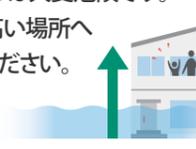
1. 浸水しない地域の親戚・友人宅へ避難
2. 近くの避難所へ避難
3. 垂直避難 (高いところへの避難)



### 屋内安全確保

浸水がすでに始まっている場合は今いる建物内で垂直避難

浸水が始まっているときに外へ移動するのは大変危険です。少しでも高い場所へ避難してください。



## 大雨時の災害リスクを知る

大雨時に想定される流域での災害リスクを知っておくことは重要です。また、ダム情報や水位情報により河川の状態を知ることができます。



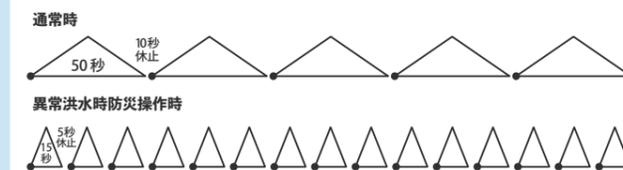
### 鹿森ダムの放流について

放流開始の通知... 約1時間前に関係機関へ行きます

警報について 「警報局等からの警報」

ダムに設置されたサイレン又は疑似音は、放流開始の約5分前から放流開始直前まで吹鳴します。ダム以外に設置されたサイレン又は疑似音は、放流開始の直前に約5分間吹鳴します。サイレン又は疑似音の吹鳴前に、拡声器で警報を一般に周知させます。

「サイレン又は疑似音の吹鳴方法」



警報車でも、巡回周知します



### 危機管理型水位計について

危機管理型水位計は、洪水時の水位観測に特化した水位計で、一定の水位を超えた時に、観測モードに切り替わり、10分以内毎に水位データを観測します。危機管理型水位計は、一般財団法人河川情報センターが提供する「川の水位情報」で閲覧することができます。

川の水位情報



### 避難の注意

用水路・マンホールは危険!

浸水するとマンホールや用水路が見えにくくなります。また、水が吹き出す場合があります。また、水が吹き出す場合があります。また、水が吹き出す場合があります。

#### 避難の時は足元注意!

浸水している場所を歩くときには、棒などで足元をよく確認し、用水路や側溝などに注意して避難しましょう。水の深さが膝を超えると歩行が難しくなります。

目安	
大人 男性	水位 70 cm
大人 女性	水位 50 cm
子供	水位 20 cm



#### アンダーパスに注意しよう!

アンダーパスとは、交差する鉄道や道路などの下を通過するため、周辺の地面よりも低くなっている道路のことをいいます。地形的に雨水が集中しやすい構造となっています。大雨、洪水時には自動車での進入はやめましょう。

